

未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより 春休み号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 平木 恵美
令和4年3月25日発行

子どもたちの成長に喜びを感じて

桜が今にも開花しようとする中で、3月18日に鶴嶺小学校から183名の卒業生が旅立っていきました。卒業式予行練習には5年生も参加して、6年生の様子を見ていました。終了後、6年生に感謝の気持ちと、この後自分たちが最高学年として引き継いで行く決意を伝えていました。そこには5年生の頼もしい姿がありました。卒業式当日、花いっぱいの会場の中で、証書を受け取る姿に6年間の成長を感じました。美しい歌声は会場内に響き渡り、聞いているすべての人たちの心まで届くものでした。



6年生に向けてメッセージを送りました

さて、本日をもって今年度も修了となります。卒業生のみならず、進級する児童についても一年間の成長を感じます。一年間で顔の表情も変わってきていますし、朝の挨拶する姿からも変化を感じています。子どもの成長は本当に早く、大きいもので、その成長する姿は、我々教職員の大きな喜びです。ただ成長の時期には個人個人で違いがあります。植物で例えるなら、この一年間の成果として花が開いている人もいれば、今は根を伸ばししっかりと地に広げている時で、見えている部分はあまり変化がない人もいるということです。ですので、個々の成長の様子や評価は人と比べられるものではないと考えます。

私事ですが、以前鶴嶺小学校で教員として勤務していました。数年たって、再び鶴小で勤務することになり幸せと感じるものの一つに、かつての教え子の成長した姿に出会えることです。道で会ったり、学校までわざわざ訪ねてきてくれたりすることもあります。教え子の立派に成長した姿と出会いは、この上ない喜びです。それは、まさに「未来に伸びる鶴嶺の子」の姿であるように思います。ある一定の期間内で結果を出すことも大切ですが、さらに大切なことは、その先の未来につながることを考えます。未来につながるように、学校教育においてもしっかりと学びを深め、心を耕していくことを今後も大切にしていきたいと考えております。

今年度も保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご協力、ご支援をいただきました。心より深く、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

みんな大好き鶴嶺小学校！

歴史ある鶴嶺小学校の中には素敵な場所がたくさんあります。100年桜、ブロッコリーの木、花いっぱいの中庭、タイヤジム、本がいっぱいある図書室……。児童の皆さんは鶴嶺小学校に好きな場所がありますか？鶴嶺小学校が皆さんにとって「大好きな人がいて、大好きな場所がある」そんな学校であり、大人になっても懐かしく思える学校であってほしいと思っています。大好きな場所、友だち、先生…みつけてみてくださいね。

